

情報システム学会 新春講演会

2020年1月14日 (火)

◆講演会 17:00-18:20

専修大学神田キャンパス 7号館731教室

◆情報交換会 18:30～ 専修大学3号館
ポルトノアール

当学会終身名誉会長 北城恪太郎氏 (国際基督教大学前理事長、経済同友会終身幹事)
参加予定

「IDクライシス その本質に迫る!

—なぜ、7pay不正アクセスは発生したのか?

なぜ、マイナンバーカードは普及しないのか?—」

現在の情報社会では、多種多様なIDが、ヒト・モノ・カネのあらゆるものに対して付番・発行されており、そのIDに情報を紐づけ、大量の情報をビッグデータとして活用しています。現在の情報社会は『ID社会』であると言えます。

最近のスマホ決済で発生した不正アクセスの問題も、情報システムにおけるIDとパスワードの使用方法の設計に関わる不具合に起因します。ビッグデータ・IoT・AI時代を迎えた高度情報化社会を、『ID』使用の視点に焦点を当て、問題点と解決策について考えます。

— 講師 —

八木 晃二



1986年 広島大学大学院工学研究科システム工学専攻修了。
(株)野村総合研究所入社、企業情報システムの設計開発、システムコンサルティング、情報技術研究開発に従事。2003年 野村総合研究所米国現地法人NRIパシフィック社長、米国先端技術調査。2006年 野村総合研究所にて基盤サービス事業部長など歴任。2008年 OpenIDファンデーションジャパン代表理事(兼任)。現在 慶應義塾大学理工学部及び、専修大学経営学部非常勤講師、情報システム学会常務理事。博士(情報管理)
著書:「完全解説 共通番号 制度」(アスキー・メディアワークス)、「マイナンバー法のすべて」(東洋経済新報社)、「図解 CIOハンドブック」(野村総合研究所)ほか、「超ID社会 - ビッグデータ、IoT、AIスコアリング時代に、プライバシーと自分像をいかに守るか」(専大出版局・近日発売)

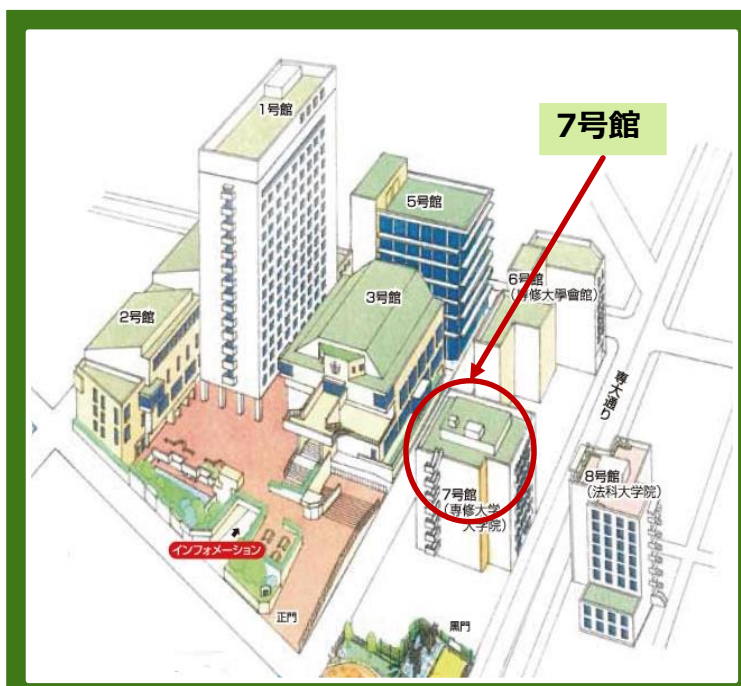
◆参加費

賛助会員 1口2名様 無料 3名様以降はお一人 3,000円
学会の個人会員 3,000円 非会員 5,000円

◆参加申込

会場準備の都合上、**1月7日(火)**までに、
メール issj-office@issj.net でお申込みください。

- ・参加者氏名 :
- ・参加区分 : 会員 非会員
- ・会員番号
- ・情報交換会 : 出席する 出席しない
- ・所属
- ・連絡先



◆交通案内

- ・水道橋駅 (JR)
西口より徒歩7分
- ・九段下駅
(地下鉄/東西線、都営新宿線、半蔵門線)
出口5より徒歩3分
- ・神保町駅
(地下鉄/都営三田線、都営新宿線、半蔵門線)
出口A2より徒歩3分

情報システム学会 (Information Systems Society of Japan)

情報システムが社会発展の推進力となってきています。情報システム学会は社会の仕組みを情報システムと考え、研究者、実務家、一般市民、行政など幅広い人々が参加し、技術に限定せず総合的に広く研究します。その成果を発信し、人間中心の情報システムの普及を通じて、より良い社会の実現を目指します。本学会は日本学術会議認定の「協力学術研究団体」です。

お問い合わせ・お申込み

一般社団法人 情報システム学会 事務局

Mail : issj-office@issj.net

URL : <http://www.issj.net/index.html>